

本日の
プログラム

19才社長の100日

マッチボックス(株) 代表取締役 室田涼夏 氏

インターアクトクラブバッジ授与式

石田剛毅青少年奉仕委員長

札幌東ロータリークラブの提唱クラブであります、北海高等学校インターアクトクラブの本年度新入部員・昨年度途中から入部した部員の紹介と、インターアクトクラブバッジ授与式を行います。

入部した、1年生4名と2年生1名の合計5名をご紹介します。

高橋芽愛さん、真中美滯さん、岩崎寿那さん、恩田葉奈さん、千田 蓮さんの5名です。

新入部員の皆様へ井上会長からバッジ授与を行いました。

今年度は、インターアクトクラブとの共同事業であるペットボトルキャップ回収を再開いたします。年2回の予定です。まずは12月の年末家族会で回収致します。会員の皆様のご協力をお願い致します。また改めてご案内致します。

恩田葉奈さんあいさつ

インターアクトクラブバッジを頂きありがとうございます。クラブに入り3か月が経ち、初めて参加した活動は、定山溪でのRIインターアクト年次大会です。コミュニケーションの楽しさ、当たり前でいることの幸せ等を学びました。これらを今後を活かし、“挨拶・笑顔・他者への思いやり・感謝の気持ち”を目標とし、人の役に立っていきたいです。

本日はありがとうございました。



札幌東ロータリークラブに入ろう！ 岡澤邦幸会員増強委員長

本日は、会員増強のキックオフと位置づけます。当クラブはなぜ64年も続いたのでしょうか？先達会員や現役会員が、真剣に絶え間なく会員増強を行ってきたお陰です。私たち現役会員は、未来の当クラブに対して、クラブを存続させる責任があります。会員増強は未来への約束・投資です。

当クラブの過去を振り返りますと、武田・野村・横山会長年度の会員数150名をピークに、増減を繰り返し、現在、残念ながら右肩下がりで、この傾向を阻止しようと奮闘された一人が先週ご逝去された犬嶋会長年度、会員増強委員長の大岡賢司さんです。コロナ禍の行動制限があったにも関わらず12名のご入会をいただきました。同年はコロナショックで退会者が11名おり、差引1名の純増ではありましたが、大岡さんはじめ当時の委員会の頑張りがなければ、当クラブは会員数100名を切っておりました。大岡さんは当クラブの救世主と言っても過言ではありません。来年の今頃には天国にいる大岡さんに良い報告ができるよう頑張ります。

会員数が増えることのメリットを3つ考えました。

- ①未来の当クラブへ約束を果たすことができます。
- ②会員が多い方が楽しく元気になります。また安定した財源の確保ができます。
- ③これは個人のメリットですが、クラブ活動を通して人間的・経営者としても成長します。ご自身の仕事にも役立ち、ひいては、地域経済に貢献する人を増やすことになります。

ある都銀副頭取が以前仰っておりました。“青年会議所とロータリーが元気な街は景気が良い”と。肌感覚でその通りだと思います。極論ですが会員を増やすことは地域経済にも貢献するものと考えます。

続きまして本日の本題で、私からの提案です。70周年を前人未達の「会員数170名」でお祝いしませんか？これこそまさに未来への約束・投資です！70周年祝賀会を170名のメンバーでお祝いするのは、活気ある楽しい祝賀会だと思いませんか？最高齢である吉山八郎会員を中心に全員で記念撮影を行うのです。最高の写真だと思いませんか？ワクワクしませんか？

また会員数が170名なら財源も豊富で、社会奉仕も青少年奉仕事業も今以上に実践できます。これを「プロジェクト170」と命名いたします。

このプロジェクトの手法・取組(案)です。

- ①これからは多様性の時代です。井上会長所信にも書かれております。第1回理事会でも理事・役員全員一致で確認されましたが、今年度は積極的に女性会員を勧誘致します。将来のために女性経営者と、若い経営者の皆様にご入会いただきます。
- ②入会見込者・候補者を対象に、ロータリー説明会を開催致します。目標170名は非常にハードルが高いので、従来の手法だけではクリアできません。今までの会員増強はマンパワーで勧誘をしてきました。当然これも行いますが、組織として横断的に取組み、入会見込者を対象にロータリー説明会(懇親会)を開催したいです。会長経験者の皆様にはこの説明会で卓話をいただき、クラブ一丸となり会員増強に取り組みたいです。またプロジェクト170の目的は、当クラブは質も量も関東以北最大クラブになることを目的としています。当クラブの底力を考えたら充分に実現できます。

皆さんに質問です。何故皆さんはロータリークラブへ入会したのでしょうか？入会して良かったと思いませんか？そして次の質問が本日最もお伝えしたいことです。皆さんは、財務内容が悪い会社を子どもに事業承継させたいでしょうか？一方、子どもは引き継ぎたいと思うでしょうか？ロータリークラブも一緒に、私たち現役会員は将来に対して責任があります。

最後に、皆さんの大切な方へ次の言葉を是非とも言ってください。「札幌東ロータリークラブへ入ろう！」と。

